

市民産業常任委員会行政視察



東大阪市議会で説明を受ける委員



三島救命救急センターで説明を受ける委員

市民産業常任委員会では、8月23日・24日の2日間にわたり行政視察を行いました。8月23日には、メイドイン大阪の人工衛星「まいど1号」を打ち上げるなど、その技術力を世界にアピールし、注目を浴び、高度な技術力を誇る中小企業が多く集積している大阪府東大阪市で、ものづくりの産業の振興に努め、ものづくり企業の存続・発展のため、及びそれぞれの雇用機会を創出する「東大阪モノづくり人材育成塾」について視察しました。翌24日には、大阪府高槻市で、夜間休日応急診療所と大阪府三島救命救急センターを視察し、消防と連携した特別救急隊を出动させるなど、救急応需体制が整備された先進的な取り組みや、昨今問題となっている小児科医の不足に対し、小児救急体制の整備された「高槻市救急医療体制」について視察しました。両日とも、各市の担当者から説明を受け、質疑を行いました。先進事例の研究を行いました。

都市建設常任委員会行政視察



金沢市議会で説明を受ける委員



富山市議会で説明を受ける委員

都市建設常任委員会では、8月1日・2日の2日間にわたり行政視察を行いました。8月1日には、石川県金沢市で、「金沢ふらつとバス」と「歩けるまちづくり協定」について視察を行いました。そして、担当者から「金沢市では、高齢者対策や環境問題に対応するため、江戸時代からの細い道が続く古い町並みを生かして、歩行者や公共交通優先のまちづくりに取り組んでいる。」との説明を受けました。翌2日には、富山県富山市で、「LRTと都市機能の整備」について、視察を行いました。そして、担当者から「富山市では、市街地の低密度化が進むと行政コストが上昇してしまう。市街地に都市機能を集積するため、LRTを軸とした拠点集中型のコンパクトなまちづくりに取り組んでいる。」との説明を受けました。また、情報交換や質疑を行いました。先進事例の研究を行いました。
(注) LRT(ライト・レール・トランジット)「軽量軌道交通」と呼びます。

市議会インターネット中継もぜひ、ご覧ください。

熊谷市議会では、開かれた議会を目指して、多くの皆さんに市議会本会議をご覧いただくために平成20年12月定例会からインターネット中継を実施しています。

また、本会議の様子を生中継、録画中継していますので、傍聴にお越しできない方は、ぜひ、こちらをご覧ください。

